

鹿児島県職員 土木職 募集!

地図に残る仕事を一緒に!



令和2年8月29日開通

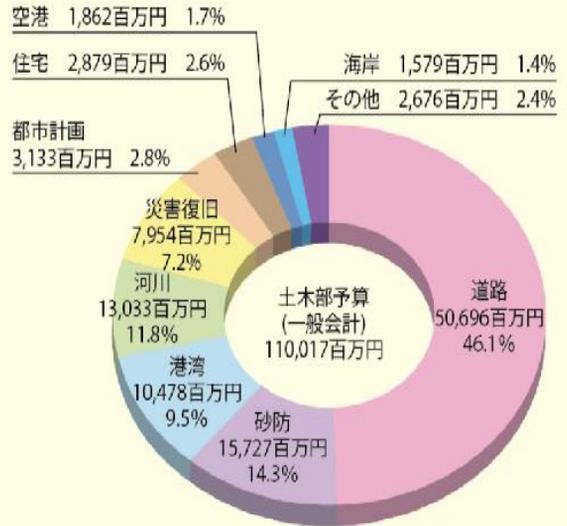
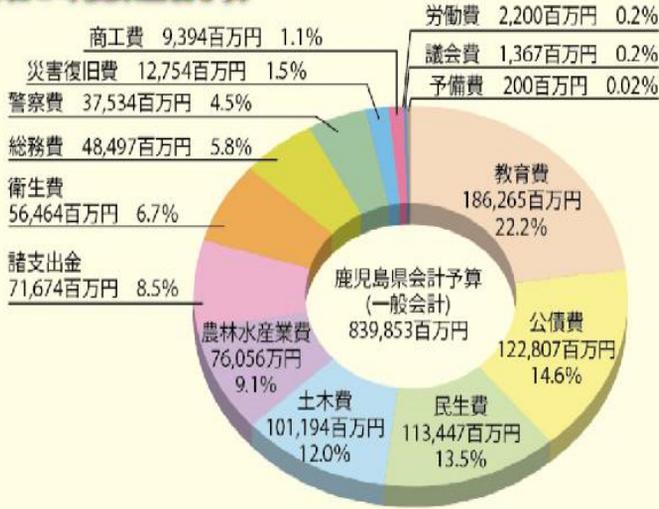
甑大橋

問い合わせ先
鹿児島県 土木部 監理課
電話 099-286-3483
FAX 099-286-5617
メールアドレス kanri@pref.kagoshima.lg.jp

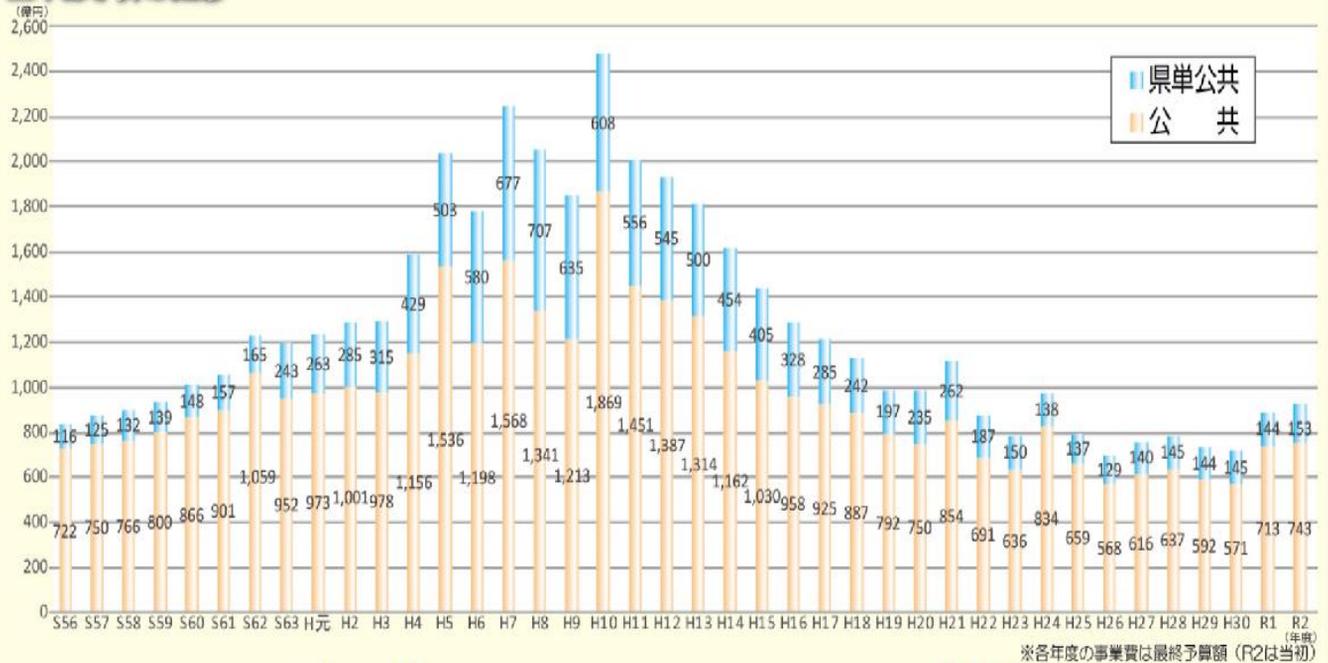


安心・安全な県民生活の実現

令和2年度県当初予算



土木部予算の推移



人口



(平成27年度国勢調査を基に作成)

土地面積



(令和元年度全国都道府県市区町村別面積調を基に作成)



高規格幹線道路

南九州西回り自動車道



東九州自動車道



高規格道路の整備状況

令和2年4月現在 (単位: km)

	計画延長	供用延長	供用率
国土開発幹線道路(①)			
全 国	11,520	10,135	88%
九 州	1,223	1,082	88%
鹿 児 島	九州縦貫自動車道 67	67	100%
	東九州自動車道(単人道路) 91	63	69%
一般国道の自動車専用道路(②)			
全 国	2,480	1,895	76%
九 州	290	218	75%
鹿 児 島	南九州西回り自動車道 90	61	68%
合計(①+②)			
全 国 合 計	14,000	12,030	86%
九 州 合 計	1,513	1,300	86%
鹿 児 島 合 計	248	191	77%

※供用延長には、高速自動車道と並行する一般国道自動車専用道路の延長も含む。
鹿児島県内では、単人道路(7.3km)が該当。

地域高規格道路の整備状況

令和2年4月現在 (単位: km)

	着手区間 (5路線)				未着手区間 (3路線)			
	(計画路線: 6路線)				(候補路線: 2路線)			
	鹿児島東西幹線道路	北薩横断道路	南薩縦貫道	都城志布志道路	大隅縦貫道(Ⅰ期)	鹿児島南北幹線道路	大隅縦貫道(Ⅱ期)	島原天草長島連絡道路
計画延長	6km	70km	47km	22km	30km	10km	—	—
供用延長	2.2km	25.1km	47.0km	12.6km	13.1km	0.0km	—	—
供用率	37%	36%	100%	57%	44%	0.0%	—	—
	54%				—			

※同一路線に候補路線、計画路線がある場合、2路線でカウント(大隅縦貫道はⅠ期、Ⅱ期)

道路の現況

■ 候補路線「当路線」の内訳
● 国道5号
● 国道2号
● 国道2号
● 国道2号

(平成30年4月1日現在)

道路種別	区分	路線数	実延長 (m)	幅5.5m以上		幅5.5m未満		簡易舗装を含む	
				延長率 (%)	割合 (%)	延長率 (%)	割合 (%)	割合 (%)	割合 (%)
一般国道	指定区間	7	415,025	415,025	100.0	(100.0)	415,025	100.0	(100.0)
	指定区間外	15	443,729	443,729	100.0	(100.0)	443,729	100.0	(100.0)
	計	19	863,235	863,235	97.3	(97.3)	863,235	92.9	(92.7)
県道	主要地方道	61	1,306,964	1,284,435	98.2	(98.2)	1,245,682	95.3	(95.1)
	一般県道	218	1,580,783	1,445,933	91.4	(91.3)	1,239,703	79.6	(79.1)
	計	279	1,967,445	1,484,735	75.4	(75.3)	1,088,463	55.3	(54.7)
国・県道計		298	3,548,228	2,930,688	82.5	(82.4)	2,384,166	66.1	(65.6)
			3,580,774	2,963,234	82.7	(82.6)	2,380,712	66.4	(65.9)
市町村管理計		298	4,826,488	4,186,419	86.7	(86.6)	3,565,144	73.8	(73.3)
			4,887,738	4,247,669	86.9	(86.8)	3,626,394	74.1	(73.7)
合計		294	4,411,463	3,771,394	85.4	(85.3)	3,150,119	71.4	(70.8)

注) 1 路線数の○内は、同一層での指定区間、指定区間外に重複している路線数である。
2 変更率、舗装率の○内は、平成29年4月1日現在である。
3 同一道路種別で2段階書かれている部分は、上段が有料道路を除いた道路、下段が有料道路を含む道路の現況である。
4 上記3の有料道路は、一般国道(指定区間)、3号(南九州西回り自動車道)、1号(単人道路)(西日本高速道路管理)、主要地方道(鹿児島県市町村管理)の一部(道路公社管理)である。
5 指定区間外の路線のうち、1路線は海上区間のみの路線である。(指定区間に実延長がある。)

地域高規格道路

鹿児島東西幹線道路 (鹿児島東西道路)



北薩横断道路 (泊野道路)



都城志布志道路 (末吉山有明道路)



都城志布志道路 (有明道路)



大隅縦貫道 (鹿屋串良道路)



南薩縦貫道 (知覧道路)



2020年度 主な事業箇所

南九州西回り自動車道 (芦北出水道路)



東九州自動車道 (志布志～未吉財部)



国道10号 鹿児島北バイパス



北薩横断道路 (広瀬道路)



都城志布志道路 (未吉道路)



都城志布志道路 (有明志布志道路)



都城志布志道路 (志布志道路)



国道504号 (西光寺拡幅)



県道鹿島上飯線 (蘭牟田瀬戸架橋)



河川・ダム

どぼく・かごしま
2020

河川管理状況・整備状況

H31.3.31現在

種別	管理者	河川数	延長 (km)	要改修延長 (km)	改修済延長 (km)	改修率 (%)	備考
一級河川	国	11	113.9	54.4	44.4	81.6	川内川水系 肝属川水系
		6	51.1	40.1	37.4	93.3	
国管理河川 計		17	165.0	94.5	81.8	86.6	
一級河川	県	149	713.1	576.7	267.8	46.4	川内川、肝属川、大瀬川
二級河川		310	1,780.4	1,336.7	618.9	46.3	
県管理河川 計		459	2,493.5	1,913.4	886.7	46.3	
国+県管理河川 計		463	2,658.5	2,007.9	968.5	48.2	

注) ①国管理と県管理の重複河川 13河川
②県管理河川の改修済は、流量60m³/hに相当
③川内川延長に鶴田ダム区間1.8、4kmを含む
④肝属川延長に電分水路2.7kmを含む
⑤国管理河川の(要改修・改修済)延長は両岸堤防延長を平均

海岸保全区域状況・整備状況

H30.3.31現在

種別	水管理・国土安全保障所管 海岸線延長	海岸保全区域 指定箇所数 延長		海岸保全施設による 防護延長	
	延長 (m)	区域数 (箇所)	延長 (m)	延長 (m)	整備率 (%)
県全域	1,786,617	154	192,689	132,266	68.6

出典：海岸統計

川内川 (直轄) 薩摩川内市街部改修事業



肝属川水系串良川 (直轄) シラス堤強化対策



河川事業 効果事例 (6月下旬からの豪雨)



令和元年6月末からの豪雨時の甲突川(鹿児島市) 氾濫危険水位を超えたが、これまでの整備効果により浸水被害はなかった。

多自然川づくり 北方川(さつま町)



After 完成から約2年 (R1.7.26)

完成から約1年 (H30.5.4)

平成5年の8-6豪雨で被害を受けた河川や、近年、著しい住宅浸水被害が発生した河川について、重点的に整備してきた結果、公共土木施設(河川)災害発件数や浸水家屋数が減少している。

降雨量比較



公共土木施設(河川)災害発件数及び浸水家屋数の比較



河川整備状況

	平成5年当時	平成30年度末
要改修延長	1879.8km	1913.4km
改修済延長	463.9km	886.7km
整備率	24.7%	46.3%

約22%増

※改修済は、雨量 60mm/hr に対応

整備効果事例



海岸事業 東方海岸(指宿市)



越波状況写真

ソフト対策の取組について

河川砂防情報システム

県内各地の雨量や主要河川の水位をテレメータにより収集し、情報処理を行い、インターネットやテレホンサービスにより公開している。

平成27年度からは、別途整備された土砂災害発生予測情報システムと統合するとともに機能拡充を図り、鹿児島県河川砂防情報システムとして運用している。

河川砂防情報システムトップ画面

雨量、水位など項目別情報の直接リンクをトップ画面へ

現在の降水状況

基準水位超過レベルに応じた水位局別色分け

土砂災害危険度レベルに応じた市町村別色分け

スマートフォン版専用画面の構築

河川監視カメラ画像

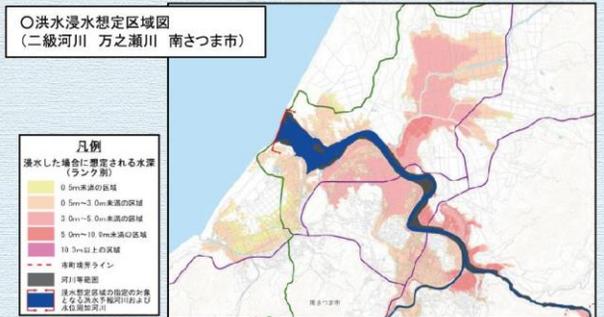
水位周知河川の市街地部12箇所の静止画像を1分更新で公開



洪水ハザードマップ・洪水予報

洪水ハザードマップは、大雨により河川堤防からの氾濫の恐れがある場合に、速やかな避難活動のために利用する地図であり、河川管理者が作成した洪水浸水想定区域図を基に市町村が作成するもの。

本県では、12水系19河川の洪水浸水想定区域を策定している。また、鹿児島県と気象台は共同で、南さつま市、南九州市を流れる万之瀬川と加世田川において「洪水予報」を行っている。洪水予報は、河川の水位状況を予測して氾濫の恐れなどがあると判断した場合、警戒・避難活動に役立つ重要な情報となる。



○県内の洪水浸水想定区域図策定状況

水系	河川名	(ふりがな)	流域市町村	策定状況(告示日)	
				計画規模降雨※1	想定最大規模降雨※2
天降川	天降川	(あもりがわ)	霧島市	H19.3.30	R1.10.15
	那田川	(ねだがわ)			
万之瀬川	万之瀬川	(まのせがわ)	南さつま市・南九州市	H29.3.17	H29.3.17
	加世田川	(かせたがわ)			
米之津川	米之津川	(こめのつがわ)	出水市	H19.5.29	R1.10.15
甲突川	甲突川	(こうつきがわ)	鹿児島市	H30.2.13	H30.2.13
川内川	早役川	(ひらさきがわ)	薩摩川内市	H21.3.31	R1.10.15
雄川	雄川	(おがわ)	南大隅町	H30.2.13	H30.2.13
	神之川	(かみがわ)			
神之川	長松川	(ちようまつがわ)	日置市・鹿児島市	H29.3.17	H29.3.17
	下谷口川	(しもたにくちがわ)			
花渡川	花渡川	(はながわ)	桜島市	H29.3.17	H29.3.17
新川	新川	(しんがわ)	鹿児島市	H30.2.13	H30.2.13
稲荷川	稲荷川	(いながわ)	鹿児島市	H30.2.13	H30.2.13
水田川	水田川	(みなたがわ)	鹿児島市	H23.3.18	R1.10.15
本城川	本城川	(ほんじょうがわ)	鹿児島市	H23.3.18	R1.10.15
本城川	井川	(いがわ)	鹿児島市	H23.3.18	R1.10.15

※1 洪水防制に関する計画の基本となる降雨である概ね30年~100年に1回程度起こる大雨
 ※2 想定し得る最大規模の降雨である概ね1,000年に1回程度起こる大雨より大きい降雨



本県の土砂災害対策の基本方針

土砂災害対策については、砂防堰堤や斜面の保護などの**ハード対策**とともに、警戒避難体制の支援等の**ソフト対策**を合わせた総合的な取組を推進し、県民一人ひとりが安心・安全に暮らせる強靱な県土づくりを進めています。

ハード対策

砂防堰堤などの施設整備により、土砂災害の防止を図ります。

<整備方針> ※以下の重点的な整備を推進

- ①近年大きな被害を受けた箇所内の土砂災害防止施設の整備
- ②要配慮者利用施設を保全する土砂災害防止施設の整備
- ③重要交通網を保全する土砂災害防止施設の整備

事例①【がけ崩れ復旧対策】
古里地区(鹿児島市)



事例③【土石流防止対策】
花倉第3谷(鹿児島市)



事例②【がけ崩れ防止対策】 西迫地区(大崎町)



土砂災害危険箇所の整備率(R2年3月末)

	土石流 危険渓流	急傾斜地崩 壊危険箇所	地すべり 危険箇所	計
要施工箇所	2,160	2,707	85	4,952
うち施設 設置箇所	746	1,020	25	1,791
整備率	35%	38%	29%	36%

整備効果事例(H28.9台風16号)



<保全対象>
・人家72戸
・要配慮者利用施設
・国道220号等

台風通過で発生
した土石・流木を
砂防堰堤が捕捉



ソフト対策の取組について

土砂災害警戒区域等の指定推進

土砂災害が発生するおそれのある土地について、区域を明らかにし、警戒避難体制の整備、特定開発行為に対する許可制等のソフト対策を推進するため、土砂災害警戒区域等の指定を推進

土砂災害警戒区域(イエローゾーン)

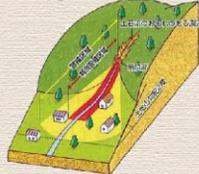
危険な場所を明らかにし、早めの避難を行う

土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)

土砂災害警戒区域の中でも特に、建物が破壊され、住民に大きな被害が生じるおそれのある区域

土石流

山腹が崩壊して発生した土石等は、渓流の土石等が水と一体となって流下する自然現象



がけ崩れ

傾斜度が30度以上である土地が露出して自然現象



地滑り

土壌の一部が地下水等に起因して滑る自然現象又はこれに準って移動する自然現象



防災情報の提供(土砂災害危険度情報)

- ・土砂災害警戒情報の発表を全国に先駆けて運用開始(H17.9~)
- ・土砂災害警戒情報を補足する「土砂災害危険度情報」を県HPの「河川砂防情報システム」で県民向けへ提供(H27.4~)

【システムトップ画面(県HP)】

土砂災害の危険度を4段階(レベル1~レベル4)で提供

1 Km メッシュごとの詳細な表示、情報を提供

避難訓練の実施

国、県、市町村等の関係機関及び地域、要配慮者利用施設等と連携し、情報伝達手段、避難場所及び避難経路の確認等を目的とした避難訓練を実施



事前避難により被害を免れた事例

鹿児島市田上地区では、令和元年7月3日に6月末から続いた雨に起因したがけ崩れが発生崩れた土砂が人家に到達したものの、事前避難により人的被害は免れた
町内会長によると地区内およそ140世帯のうち4分の1の世帯が事前避難したとみられるとのこと



防災教育の推進

土砂災害に関する知識や防災意識の向上を図るため、小学校等を対象とした出前講座等を実施

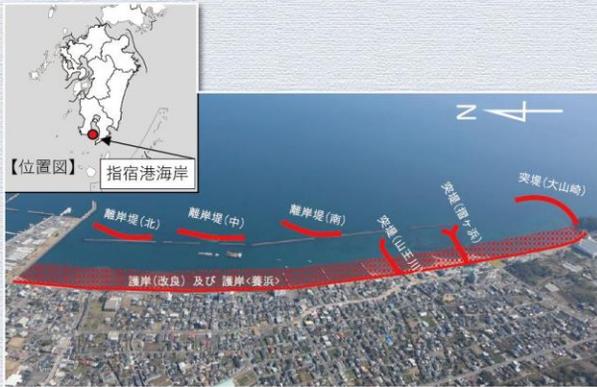


志布志港



指宿港海岸

(海岸保全施設整備)

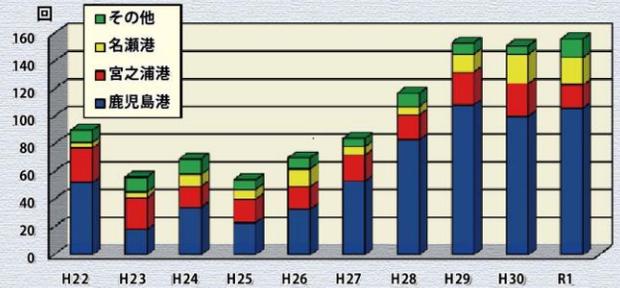


名瀬港

(本港地区)



県内港湾へのクルーズ船寄港実績



過去10年間(H22～R1)の寄港実績

港湾名	R1実績	10年間隻数	寄港最大クルーズ船(ト)
鹿兒島港	106	610	スペクトラム・オブ・ザ・シーズ 169,376
宮之浦港	17	198	ばしゅいっくびいなす 26,594
名瀬港	20	103	ウエステルダム 82,862
その他	13	89	-
計	156	1,000	

公共土木施設の老朽化対策

どぼく・かごしま 2020

現在(2019)

20年後(2039)

道路橋



トンネル



港湾施設



河川施設



砂防施設



海岸施設



道路橋



港湾施設



砂防施設



都市計画(区域, 街路, 公園)

どほく・かごしま
2020



- ①吉野公園(総合)
- ⑧石橋記念公園(特殊)
- ⑤鴨池公園(運動)
- ⑦鴨池緑地公園(地区)
- ⑥谷山緑地(緩衝)
- ⑨鹿児島ふれあいスポーツランド(総合)
- ②吹上浜海浜公園(広域)



・鴨池公園・・・2020年開催の第75回国民体育大会・第20回全国障害者スポーツ大会の総合開・閉会式及び陸上競技などの会場。

都市計画区域図

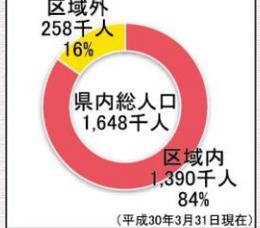
(平成31年4月1日現在)



◆都市計画区域面積



◆都市計画区域人口

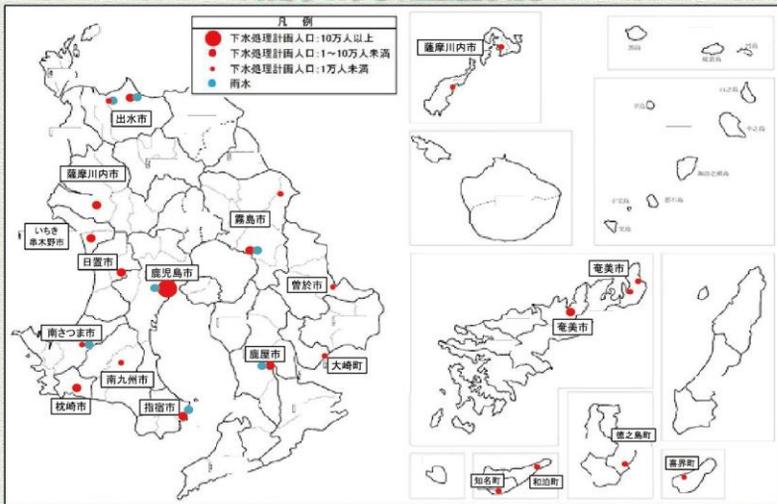


下水道

どほく・かごしま
2020

県内の下水道整備状況

実施市町: 13市5町(整備中含む)



汚水処理人口普及状況 (平成30年度末)

単位: 千人

	住民基本台帳人口	汚水処理人口	汚水処理普及率	下水道		農業集落排水施設等		浄化槽		コミプラ	
				普及人口	普及率	普及人口	普及率	普及人口	普及率	普及人口	普及率
鹿児島県	1,630.7	1,322.2	81.1%	689.2	42.3%	41.5	2.5%	586.7	36.0%	4.8	0.3%
全国	127,062	116,077	91.4%	100,741	79.3%	3,371	2.7%	11,761	9.3%	204.0	0.2%

鹿児島県の組織と業務



総務部	県税の徴収とその用途の決定や市町村行政への助言などに関する仕事をします。	
	文化スポーツ局	文化芸術やスポーツの振興などに関する仕事をします。
	男女共同参画局	男女共同参画の推進及び消費者の保護その他の県民生活に関する仕事をします。
企画部	県勢発展のための開発計画や地域政策、交通政策、エネルギー政策、情報政策、離島の振興などに関する仕事をします。	
PR・観光戦略部	各種広報、県産品の販売促進、観光の振興、国際交流などに関する仕事をします。	
環境林務部	地球環境の保全その他の環境の保全及び形成、公害の防止、森林の整備、林業・木材産業の振興などに関する仕事をします。	
くらし保健福祉部	保健衛生、保健所、社会福祉、社会保障などに関する仕事をします。	
商工労働水産部	商業・工業の振興、雇用対策、水産業の振興などに関する仕事をします。	
農政部	農・産物の生産振興やブランド確立、食の安心・安全の確保、担い手育成、農業基盤の整備、農村の活性化などの仕事をします。	
土木部	道路、河川、港の整備から、県民の憩いの場となる公園づくりまで、住みよい街づくりの仕事をします。	
危機管理防災局	災害対策などの危機管理、原子力安全、消防、危険物、高圧ガスなどに関する仕事をします。	
国体・全国障害者スポーツ大会局	令和2年に・県で開催・関7第75回国民体育大会及び第20回全国障害者スポーツ大会に関する仕事をします。	
出納局	県の出入金の管理や物品の購入、県の庁舎等の管理などの仕事をします。	
地域振興局・支庁	各地域における県政の総合拠点として、県民生活に関する仕事のほか、県税や保健衛生、社会福祉、環境保全、商工業、農林水産業、土木建築などに関する仕事をします。	

※この他各種委員会(教育委員会、選挙管理委員会など)・地方公営企業(県立病院局など)があります。

本庁

鹿児島県の土木部には8つの課があります。



地域振興局・支庁

